

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	看取りケアを実施していく方針ですが、現段階では実施に向けてのマニュアルが作成できていない状況です。	本人や家族が穏やかに終末を迎えて頂ける。	本人や家族が穏やかに終末期を迎える為には受け入れる側が不安なく受け入れなくてはならない。それで、職員が何を不安に思っているのか、何を解決すれば安心して看取りが出来るのかをアンケートや会議で聞き取る。その内容を元に、マニュアルを作成する。	6ヶ月
2	1	グループホームふせの理念が家族や地域の方に伝わりにくい。1度説明しただけでは、中々覚えて頂けない	グループホームふせの理念を家族等に、伝え安心して頂く。	理念を各階のグループホームの玄関に掲示し、家族等が来訪された時に見えるようにし、理解して頂く。	3ヶ月
3	4	運営推進会議に参加されていない家族には内容を理解して頂けていない。又、1度も参加されたことのない家族もおられる。	家族もホームに関わって頂き、利用者が過ごしやすい環境にするため、協力して頂く	運営推進会議の議事録を来訪された家族等に読んで頂けるように玄関に置く。	3ヶ月
4	10	来訪されている家族には、ホームでの様子を見て頂けているが、あまり来られていない家族には伝わっていない。	ホームでの利用者の様子を幅広く知って頂く	定期的なホーム便りを発行する	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。